

- 問1 室町時代に、団結した農民たちが、重い年貢などに反対して起こした反乱のことを何といいますか。
- 問2 室町時代に活躍した人物で、中国から帰国した後に、墨の濃淡だけで風景や生き物を表現する「水墨画」を日本独自のものとして完成させた人はだれでしょう。
- 問3 鎌倉時代に登場した「新しい仏教」が、武士や農民の間に広く受け入れられたのはなぜですか。
- 問4 中世の時代に、各地で「定期市」が作られるようになったきっかけは何ですか。
- 問5 朝廷が幕府をたおそうとして起こした戦いで、幕府側の御家人たちが朝廷の軍を打ち破ったできごとは何ですか。
- 問6 室町時代に生まれた文化のうち、能の合間に演じられた、庶民の生活などをユーモラスに描いた劇を何といいますか。
- 問7 吉田兼好が書いた「徒然草」は、何時代に書かれた随筆ですか。
- 問8 3代将軍の足利義満が金閣を建てたのは、京都のどこですか。
- 問9 3代将軍の足利義満が、京都の北山に建てた建物は何ですか。
- 問10 源義経が率いる源氏の軍が、平氏を追いつめてほろぼした山口県にある場所はどこですか。
- 問11 源頼朝の弟で、源氏の軍を率いて平氏を西国に追いつめ、壇ノ浦でほろぼした人物はだれですか。
- 問12 源頼朝の妻で、頼朝が亡くなったあとに、朝廷が幕府をたおそうとしておこした承久の乱のときに、御家人たちを団結させた人物はだれですか。
- 問13 元（げん）が2回目の来襲（らいしゅう）をしてくることにそなえて、幕府が海岸沿いなどに築かせた、守りのための石の壁を何といいますか。
- 問14 源頼朝が1192年に朝廷から任命され、鎌倉幕府を開くことになった役職は何ですか。
- 問15 室町幕府の3代将軍である足利義満が、明（中国）との間で行って大きな利益を得た貿易を何といいますか。
- 問16 朝廷が幕府をたおそうとして起こした戦いにおいて、幕府側の御家人たちが団結して朝廷の軍を打ち破るきっかけとなった、うったえをおこなった人物はだれですか。
- 問17 源頼朝が国ごとに置いた役職で、御家人の取りしまりや軍事、警察などを行ったものは何ですか。
- 問18 8代将軍の足利義政のときにおこった「応仁の乱」は、その後の社会にどのような影響を与えましたか。
- 問19 将軍と御家人は、どのような関係で強く結びついていましたか。
- 問20 一向一揆は、どのような人たちが団結して起こした一揆ですか。
- 問21 源頼朝が荘園などの私有地に置き、税の取り立てや荘園の取りしまりなどを行った役職は何ですか。
- 問22 鎌倉幕府がつくった「御成敗式目」は、何をおこなうときの基準として定められた法律ですか。
- 問23 源頼朝が鎌倉に開いた、武士の政権を何といいますか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 土一揆	団結した農民たちが、重い年貢などに反対して起こした反乱を土一揆といいます。
問2	答え 雪舟	雪舟は室町時代の僧であり、高い技術を持って中国から日本へ帰り、日本らしい独自の画風で水墨画を完成させました。墨の色の濃い・薄いを使い分けて風景などを描き出すその技法は、その後の日本の芸術に大きな影響をあたえました。
問3	答え わかりやすい教えを持っていたから。	新しい仏教は、だれでも実行できるわかりやすい教えを持っていたため、武士や農民の間に急速に広がりました。
問4	答え 商業が盛んになったこと	定期市は、商業が盛んになるにつれて、各地で定期的に開かれるようになった市場です。
問5	答え 承久の乱	朝廷が幕府をたおそうとして起こした戦いで、幕府側の御家人たちが朝廷の軍を打ち破ったできごとを承久の乱といいます。
問6	答え 狂言	能の合間に演じられ、庶民の生活をユーモラス（おもしろおかしく）に描いた劇を狂言といいます。
問7	答え 鎌倉時代	徒然草は、吉田兼好（兼好法師）によって鎌倉時代に書かれた随筆です。
問8	答え 北山	足利義満は、京都の北山という場所に金閣を建てました。
問9	答え 金閣	3代将軍の足利義満が京都の北山に建てた建物は、金閣です。
問10	答え 壇ノ浦	壇ノ浦は、源義経が率いる源氏の軍が平氏を追いつめてほろぼした、山口県にある場所です。
問11	答え 源義経	源義経は源頼朝の弟であり、源氏の軍を率いて平氏を壇ノ浦でほろぼした人物です。
問12	答え 北条政子	北条政子は源頼朝の妻で、頼朝の死後に幕府の危機を乗り越えるため、御家人たちを団結させた人物です。
問13	答え 防塁	元の2回目の来襲にそなえて、幕府が海岸沿いなどに築かせた守りのための石の壁（石塁）を防塁といいます。
問14	答え 征夷大將軍	源頼朝は、1192年に朝廷から征夷大將軍に任命されたことで、鎌倉幕府を開きました。
問15	答え 勘合貿易	3代将軍の足利義満が明（中国）との間で行った貿易を「勘合貿易」といいます。
問16	答え 北条政子	承久の乱では、北条政子のうったえによって幕府側の御家人たちが団結し、朝廷の軍を打ち破りました。
問17	答え 守護	源頼朝が国ごとに置いた、御家人の取りしまりや軍事・警察などを行う役職を守護といいます。
問18	答え この乱をきっかけに、戦国時代へと移り変わりました。	応仁の乱によって幕府の力が衰え、世の中は戦国時代へと移り変わっていきました。
問19	答え 「ご恩」と「奉公」の関係	将軍と御家人は、「ご恩」と「奉公」という関係で強く結びついていました。
問20	答え 浄土真宗（一向宗）の信者たち	一向一揆は、浄土真宗（一向宗）の信者たちが団結して起こした一揆です。
問21	答え 地頭	源頼朝が荘園などの私有地に置いた、税の取り立てや荘園の取りしまりを行う役職を地頭といいます。
問22	答え 武士の裁判	御成敗式目は、武士の裁判を正しくおこなうための基準としてつくられた法律です。

問23 答え
鎌倉幕府

源頼朝が鎌倉に開いた武士の政権を鎌倉幕府といいます。
